



天津っ子

~Amatsu with your smile~

真庭市立天津小学校

*「天津っ子」カラー版は本校HPでご覧いただけます。「天津っ子」で検索してください。

人権スポーツふれあい教室

10月20日(木)に岡山シーガルズの安田梨夏選手、中井心音選手、コーチの神田千絵さんとスタッフの丸山亜季さんをお招きし、6年生がバレーボール体験をしました。真庭市人権擁護委員さんが中心になって行っている「人権の花運動」の取組の一環として、実施しました。選手による、アタックやサーブなどのデモンストレーションを観たのちに、6年生の子供たちは、レシーブの仕方を教わり、3チームに分かれて何回パスが続くかチャレンジをしました。パスをつなぎ合うときに、自然に子供たちからかけ声や笑顔、またお互いにカバーし合う動きが見られました。スポーツが、人と人をつなぐよさがあること、人を笑顔にするよさがあること、人を大切にするよさがあることなどを感じることでできる時間となりました。



天の川こども園交流会

10月18日(火)、1年生が天の川こども園の年長さんと交流会を行いました。図工で学習した「カラフルいろみず」を一緒に作って楽しみました。先日は、2年生に「おもちゃランド」でお世話をしてもらった1年生が、今度は年長さんに優しく声かけをしてお世話している姿に、微笑ましく思いました。交流会後の「年長さんが喜んでくれて、うれしかった。」という感想からも、1年生がどんな気持ちで取り組んでくれたのかが伝わってきました。



南極クラス

10月21日(金)に5年生が、南極地域観測隊として実際に南極で活動していた井熊英治さんをお招きし、出前授業「南極クラス」を行いました。井熊さんが、動画や写真を見せながら、体験談を語ってくださいました。南極で熱湯を空中に撒いたときにどのようなのかといった実験の様子や南極の自然の厳しさ、ペンギンなどの南極の動物の様子、空一面にオーロラが見えるときの様子など、日本では体験できない世界に、あっという間に感じる2時間の学習でした。



さつまいも収穫

2年生が、生活科の学習で栽培したさつまいもを収穫しました。葉の形や茎の付き方などの観察をし、グループごとに掘起こしていきました。さつまいもが見えてきたときの子供たちは、最高の笑顔をしていました。大きく育ったさつまいもがたくさんあり、子供たちにとって満足の収穫となりました。



150周年記念イルミネーションワード

11月19日(土)の150周年記念イベント「イルミネーション点灯式」に向けて、「イルミネーションワード」づくりを行いました。全校児童の投票で6年生の松田璃子さんが考えた「天津の絆」に決まり、10月23日(日)の午前中にイルミネーション実行委員とPTA運営委員とで「祝 150周年 天津の絆」という文字をつくりました。作成したイルミネーションの文字は、校舎2階テラスに設置し、点灯します。イルミネーションの点灯という取組を通して、天津地域と学校、保護者、子供たちが笑顔になり、「天津の絆」がより強くなればと思います。

